

日米が直面する 政策課題を語る



基調講演 登壇者

グレン・S・フクシマ氏

米国投資者保護公社副理事長

米国先端政策研究所上級研究員。1972年スタンフォード大学卒業、1982年ハーバード大学大学院卒業。米国大統領府通商代表部日本・中国担当部長、通商代表補代理を歴任。欧米の多国籍企業の経営者、在日米国商工会議所会頭などを経て、2021年バイデン米国大統領から米国証券投資家保護公社(SIPC)の理事会副理事長に任命。

2022年5月に対面での首脳会談を果たしたバイデン大統領と岸田首相。コロナ禍、ウクライナ戦争とロシアへの経済制裁、米中経済対立とデカップリング、一帯一路構想に対峙するQUAD、中口をめぐるグローバルサプライチェーン問題など、日米両国は、自由で開かれた経済システムへの挑戦ともいえるべき政策課題を突きつけられています。

本シンポジウムでは、長年にわたり日米経済の前線で活躍しているグレン・S・フクシマ氏をお迎えして、バイデン政権の現状と課題をお話いただくともに、直面する政策課題に日米はどう取り組むべきか、坂東眞理子理事長・総長、八代尚宏特命教授、今井章子現代ビジネス研究所所長らと語り合います。

会場

対面 ▶ 昭和女子大学 コスモスホール

オンライン ▶ zoom ウェビナー

参加無料 / 要申込み / 定員 **160**名

(対面)

第1部 基調講演

「バイデン政権の現状と課題」

登壇者 グレン・S・フクシマ氏

第2部 パネルディスカッション

「日米の経済政策、ダイバーシティ、Z世代のリーダーシップについて」

モデレーター



今井 章子

昭和女子大学
現代ビジネス研究所所長

コメンテーター



坂東 眞理子

昭和女子大学
理事長・総長



八代 尚宏

昭和女子大学
特命教授

お申込み

下記お申込みフォーム、またはQRコードより

7月24日(日)までに

お申し込みください。

<https://forms.gle/bw6rXyuiWwAVEepR8>



お問合せ



昭和女子大学
現代ビジネス研究所
Institute of Current Business Studies

E-Mail
bizlab-office@swu.ac.jp